

BAJI
八级

高等院校日语专业

考试辅导

语法·敬语快突破

本册主编 何建军

丛书主编 胡振平



大连理工大学出版社
Dalian University of Technology Press

高等院校日语专业八级考试辅导

语法·敬语快突破

本册主编 何建军

丛书主编 胡振平

丛书副主编 姚灯镇 许宗华
臧运发

大连理工大学出版社

© 胡振平 2004

图书在版编目(CIP)数据

语法·敬语快突破 / 何建军主编. — 大连: 大连理工大学出版社, 2004. 9

高等院校日语专业八级考试辅导

ISBN 7-5611-2667-0

I. 语… II. 何… III. ①日语—语法—高等学校—水平考试—自学参考资料 ②日语—敬语—高等学校—水平考试—自学参考资料 IV. H364

中国版本图书馆 CIP 数据核字(2004)第 043761 号

大连理工大学出版社出版

地址: 大连市凌水河 邮政编码: 116024

电话: 0411-84708842 传真: 0411-84701466 邮购: 0411-84707961

E-mail: dutp@dutp.cn URL: http://www.dutp.cn

大连理工印刷有限公司印刷 大连理工大学出版社发行

幅面尺寸: 140mm × 203mm 印张: 12 字数: 285 千字

印数: 1 ~ 6000

2004 年 9 月第 1 版

2004 年 9 月第 1 次印刷

责任编辑: 王佳玉 高颖 责任校对: 许成顺 文清

封面设计: 孙宝福

定 价: 20.00 元

前　　言

日语专业四、八级考试由教育部高等学校外语专业教学指导委员会日语组负责命题与实施,于2002年正式在全国范围内实施。该考试实施两年来,参加考试的院校和考生不断增多,其影响力也日益扩大,现已逐步成为衡量全国专业日语教学质量的重要尺度之一。与日语能力考试相比,四、八级考试考察的内容更为全面,要求考生具备更高的综合素养。为使考生了解该项考试的出题范围、考题形式及其难易程度等,系统地复习所学的语法、词汇、句型等内容,在大连理工大学出版社的大力支持下,我国日语界知名学者胡振平教授组织解放军外国语学院日语教研室一批年富力强、教学经验丰富的教师编写了这套《高等院校日语专业四(八)级考试辅导丛书》。

本书系高等院校日语专业八级考试辅导丛书的语法·敬语分册,以《高等院校日语专业高年级阶段教学大纲》为基础,根据《高等院校日语专业八级考试大纲》的有关要求编写而成。全书共由五章构成。

第一章是应试指导,包括《考试大纲》有关语法考试的规定、考试样题解答与分析、出题倾向与对策。

第二章是语法功能词,对《高等院校日语专业高年级阶段教学大纲》中列举的语法功能词的意义和用法做了简明扼要的解说,对用法相近容易混淆的语法功能词进行了简要的辨析,并附有例句和译文。

第三章是敬语,针对敬语在八级试题中占比例较大,而目前的教材对敬语的介绍普遍比较简单,且缺乏系统性的情况,本书占用较大篇幅对尊敬语、自谦语、郑重语和美化语的构成形式及用法做了较系统的解说,并剖析了敬语使用中的常见错误。

第四章是综合练习,有两套类似模拟试题的综合练习,以供读者检查自己的学习效果。

第五章是附录,内容包括练习参考答案、语法项目索引和敬语项目索引。

本书的主要特点是:(一)针对性强,所有内容都紧紧围绕《教学大纲》和《考试大纲》展开;(二)语法解释简明扼要,例句丰富,并附有译文;(三)配有大量的练习题,并附有参考答案,可供读者自我测验,巩固学习成果。其中,第二章的练习由语法和读解两部分构成,第三章的练习由敬语和读解两部分构成,第四章的综合练习由语法、读解和敬语三部分构成,共有 450 道语法和敬语试题,130 篇短文读解。

本书在编写过程中,参阅了大量国内外学者有关的著述和研究成果,因篇幅所限,文中未能一一注明引用的观点和例句的出处,在此谨向有关著者表示由衷的谢意和深切的歉意。

本书既可作为日语八级考试语法·敬语部分的必备参考书,也可兼作日语一、二级能力考试的语法、短文读解辅导用书。

因编者水平有限,书中难免有疏漏和错误,敬请各位读者批评指正,以便进一步修改。

编 者

2004 年 3 月于洛阳

一、目录与索引

本书共有五章,分为应试指导、语法功能词、敬语、综合练习、附录。书前面的目录是按上述分章顺序编排。书后面的索引则是按五十音图的顺序编排书中出现的语法功能词和敬语,所注的阿拉伯数字表示它们在书中出现的页数。读者可在前面的目录或后面的索引里查到所要查找的内容。

二、所用的术语

本书用汉语解说,在语法用语方面如果汉语里有相对应的术语就采用汉语的说法,如主语、谓语、定语、状语(日语称“主语”、“述语”、“连体修饰语”、“连用修饰语”);如果汉语里没有的,则采用口语原来的术语,如“体言”、“用言”、“终止形”、“连体形”、“连用形”等。

三、例句中的符号

(一)例句中正确句子前面画有“○”符号,错误句子前面画有“×”符号,虽然不是错误但很少使用的句子前面则画有“△”符号。

(二)在解说中对某些语法功能词或敬语表达形式能否替换为其他词语做了说明。为了更直观地说明该问题,在一些句子后面用了相应的符号。括号里画有“○”符号的是可以换用的词语,画有“×”符号的是不能换用的词语,画有“?”符号的是表示换用后不够自然,不换用为好。

四、其他问题

(一)有些语法功能词根据使用场合的不同,有敬体、简体和书面语、口语等不同的变体形式,书中因篇幅所限,对这些变体形式未一一提示、说明。

(二)对于在使用过程中容易出错的、需特别留意的敬语表达方式,在该条目后以“★”符号标出,予以特别提示,对其用法进行简要的补充说明。

目
录

第一章 应试指导	1
第一节 《考试大纲》有关语法考试的规定	2
第二节 考试样题解答与分析	3
第三节 出题倾向及对策	16
第二章 语法功能词	19
第一节 起助词作用的语法功能词	20
一、表示资格、立场、状态、观点	20
二、表示对象、相关	22
三、表示动作、中介、手段、根据、原因	25
四、表示时间、场所、状态	28
五、表示起点、终点、范围	32
练习一	36
六、表示基准、界限	43
七、表示同格	45
八、表示主题化	47
九、表示强调	53
十、表示限定、非限定	57
练习二	62
十一、表示添加	71
十二、表示除外	73
十三、表示不明确	74
十四、表示同时性	77
十五、表示继起	82

■ MuLu

目 录

练习三	85
十六、表示相关	93
十七、表示顺接假定	96
十八、表示因果关系	100
十九、表示逆接假定	107
练习四	110
二十、表示确定	120
二十一、表示对比	127
二十二、表示反复	129
二十三、表示例示的对象	129
二十四、表示假想的对比	132
二十五、表示传闻	134
二十六、表示回想	135
练习五	135
第二节 起助动词作用的语法功能词	144
一、表示禁止	144
二、表示义务、当然、必然、必要、劝告、主张及否定	145
三、表示形式的当否、当否的否定形式、不可能、 不必要	157
四、表示推测、推量、推定	166
练习六	170
五、表示适当、愿望、建议、劝诱、劝告	179
六、表示限定	186
七、表示程度	188

目
录

八、表示经验、回忆、习惯	192
九、表示传闻	194
十、表示语体(态)	197
练习七	202
第三节 文言文残余用法	210
一、表示资格	210
二、表示目的	211
三、表示假定逆接条件	212
四、表示否定(不应该、不可能)	213
五、表示使役	214
练习八	215
第三章 敬语	225
第一节 敬语概述	226
一、敬语的定义	226
二、敬语的分类	226
三、敬语的构成形式	227
四、敬语的用法	229
五、敬语的效果	235
六、不使用敬语的场合	236
第二节 尊敬语	236
一、尊敬语的意义	236
二、尊敬语的构成形式	237
三、使用尊敬语时的注意事项	253
练习九	255

▪ MuLu

目 录

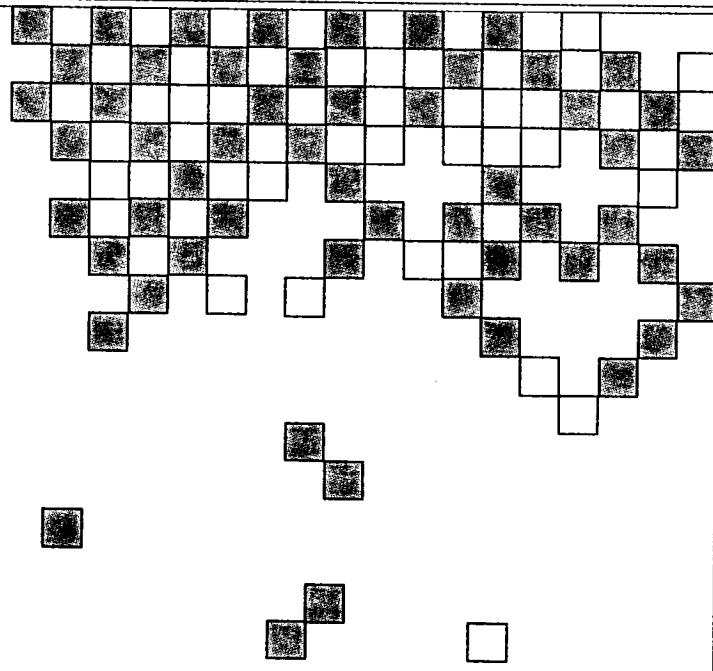
第三节	自谦语	265
一、	自谦语的意义	265
二、	自谦语的构成形式	266
三、	使用自谦语时的注意事项	281
第四节	郑重语	283
一、	郑重语的定义	283
二、	郑重语的构成形式	283
第五节	美化语	291
一、	美化语的意义	291
二、	美化语的构成形式	292
三、	接头词“お(ご)”的用法	294
	练习十	295
第六节	敬语的误用例分析	304
一、	敬语形式的错误	305
二、	敬语功能的错误	309
三、	敬语适用不当	316
四、	其他错误	318
	练习十一	323
第四章	综合练习	333
	综合练习一	334
	综合练习二	347
第五章	附录	361
附录一	练习参考答案	362
附录二	语法项目索引	369
附录三	敬语项目索引	372
主要参考书目		374

高等院校日语专业八级考试辅导

语法·敬语快突破

第一章

应试指导



第一节 《考试大纲》有关语法考试的规定

国家教育部《高等院校日语专业高年级阶段教学大纲》(以下简称《教学大纲》)规定了“日语专业本科三、四年级的教学目标、教学内容、教学原则、教学评价以及有关教学”的若干问题,要求高年级阶段教学要“继续锤炼语言基本功,提高日语实践能力,充实文化知识,进一步扩大知识面。”《教学大纲》在“课程”一节中规定,日语综合技能课(用日语讲授的高年级精读、泛读、报刊选读、日语写作、翻译等课程)的目标是:“提高学生的日语综合能力,扩大知识面,使学生不仅有较强的的语言应用能力,还应有广泛且具有一定深度的关于日语语言文化方面的知识。”其中,关于日语精读课,《教学大纲》指出它“是基础日语课的继续,但教学重点应从一、二年级的讲解词汇、语法、句型逐渐转到分析文章、理解语言心理和语言的文化背景,从而掌握地道的日语方面上来。”

《教学大纲》在“测试与评估”一节中规定:“测试是为了解学生日语水平、检查教学大纲执行情况、改进教学的重要手段。”指出“测试内容应包括大纲规定中要求学生掌握的语言运用技能、日语交际能力以及有关的日本语言、文学、文化知识等。应重视学生的实际应用能力,同时也应重视学生独立分析问题和解决问题的能力。”《高校日语专业八级考试大纲》(以下简称《考试大纲》)即是以《教学大纲》为依据而制定的。

高等院校日语专业八级考试旨在“检查《大纲》的执行情况,特别是大纲所规定的八级水平所要达到的综合语言技能和交际能力,以促进大纲的贯彻执行,并进一步提高教学水平”。该项考试2002年开始在我国正式实施,于每年12月举行。共设定200分的试题,其中客观试题120分,主观试题80分。考试内容包括听力理解、综合试题、中译日、写作四个部分。其中,语法试题主要集

中 在试卷二(综合试题)第Ⅲ部分的第五、六题,用以考察常用语法表达形式(包括助词、助动词、语法功能词)、句型与敬语等,共计20分,占八级考试总分的10%。此外,试卷二(综合试题)第Ⅱ部分的第二题并非单纯地考察词汇的用法,其中约有一半试题实际上也是考察一些常用语法表达形式的用法,故亦可视为语法试题,为便于考生复习,将其内容一并放在该分册中讲述。

第二节 考试样题解答与分析

一、试题类型

语法试题属于客观题,均为选择题,每道题有四个选择项,要求学生从中选出一个最佳答案。每小题的分值为1分。

二、考试样题

大学日本語専攻八級能力試験問題(総合問題)

二、次の文の()に入る言葉はどれか。それぞれA、B、C、Dの中から一番いいものを一つ選んで入れなさい。(1×10=10点)

11. あの食堂の料理の味は一流レストランの味()劣らない。
A.まで B.に C.から D.を
12. ベッドの上に寝た()のいわゆる植物人間ははたして本当に生きていると言えるのだろうか。
A.きり B.ので C.とか D.のみ
13. あなたを心配しているからこそ、わたしはあなたに、厳しく注意する()です。
A.もの B.はず C.の D.こと
14. 休日にはゆっくり音楽を聞く()、小説を読むなりして、

気分転換を図ったほうがいい。

- A. や B. べし C. し D. なり

15. そんな勉強の仕方では、()試験に合格できないね。

- A. ずいぶん B. とうとう
C. とうてい D. いったい

16. 急いで家を出たのでもうちょっとで、宿題のノートを忘れる()だった。

- A. とおり B. かぎり C. しだい D. ところ

17. 今日は一日胃の具合が悪くて、()食べていないから、ふらふらです。

- A. たっぷり B. ろくに C. すっかり D. すっきり

18. 信じられないことを聞いて、一瞬()としてしまった。

- A. ぽかんと B. ぱつんと C. ぶつんと D. ぱかっと

19. そんなことみんな()知っているよ。知らないのは君だけだ。

- A. はやく B. もはや C. とっくに D. つとに

20. こうした状況はヨーロッパのみに()日本でも最近見られるようになった。

- A. とどまねば B. とどまらず
C. とどまらぬ D. とどまらない

五、次の各文の内容を最もよく表しているものをA、B、C、Dから一つ選びなさい。(1×10=10点)

36. 運転中、道を歩いている子供の予想もない行動に、冷や汗をかいたドライバーは多いと思います。子供に安全な行動を期待するより、ドライバーの方が注意を払うように心がけましょう。

- A. 子供に安全な道の歩き方を教えなければいけない。

- B. 子供がいたら、ドライバーはよく注意しなければいけない。
- C. 子供をひいたら、ドライバーの責任だ。
- D. 子供の交通事故が多いのは、ドライバーの不注意が原因である。
37. 人間の人柄は、その人といっしょに旅行するといちばんよく分かると言われているが、それは本当であろう。自分を殺すことに慣れた人でも、24時間のべつの自分を殺しているわけにはいかない。どうしても本来の自分の姿を示さざるを得なくなる。
- A. いっしょに旅行すると、一日中いっしょにいるので、その人の性格がよく分かる。
- B. いっしょに旅行すると、一日中いっしょにいるので、我慢しなければならないことが多い。
- C. いっしょに旅行するには、自分のことをよく知っている人がいい。
- D. いっしょに旅行するには、我慢強い人がいい。
38. 悪口が友情の表現である場合がしばしばある。人間というものは親しくなればなるほど相手に対して注文が多くなるのが普通であり、また当然である。そして、その注文はつねに悪口の形で表現される。
- A. 悪口を言って友人を失うことがよくある。
- B. 悪口を言い合えるぐらい親しい友人はいいものだ。
- C. 悪口が親しい人に対する要望を表していることがよくある。
- D. どんなに親しい人であっても、悪口はつつしむべきだ。
39. 私は子供の時に、自分の気持ちをあまり顔にあらわさない方だったが、このことを今ではとても残念に思っている。と

いうのも、今になってわかったのだが、両親が私のために計画してくれたことに喜びをさほどあらわさなかつたために、何度も大きな失望を彼らに与えたと思われるからである。

- A. 子供の時、自分の気持ちを顔にあらわさず、たびたび両親を失望させたことを残念に思っている。
 - B. 子供の時、両親が私のために計画してくれたことに、たびたび失望を表したことを残念に思っている。
 - C. 子供の時、自分の気持ちを顔にあらわさず、両親が何もしてくれなかつたことを残念に思っている。
 - D. 子供の時、両親をがっかりさせたくて、わざと表情に出さなかつたのを、今では後悔している。
40. 私たちは誰でも自己回復の能力を持っており、多かれ少なかれ、人はそれを使っている。病気が治る過程において、患者本人の治ろうという意志がどれほど大切であるかは、多くの医師が説くところでもある。肉体と精神をはっきり区別して考えることは出来ない、と言える。
- A. 患者に治ろうという意志があれば、何もしなくとも、自然に病気は治るだろう。
 - B. 病気は、患者が自己回復能力を使わなければよくならないだろう。
 - C. 病気は、肉体の悪いところを治すことによって自然によくなるだろう。
 - D. 人間は肉体と精神が健康であれば、病気にかかることはないだろう。
41. 人間を悲劇に導くものは、必ずしも異常な事件のみではない。むしろ、日常のちょっとしたことや、目に見えない心の変化によることが多い。そんなことで、われわれはしばし